

# 令和2年度 生駒市環境モデル都市 取組進捗状況

資料 4

## 環境がまちをつくる

環境負荷の低いまちづくり

集合住宅共用部LED化補助金(2月末時点申請件数 13件)

省エネルギーフォーム・リノベーション支援

住宅省エネルギー改修工事補助(建築課)(2月末時点申請件数 28件)  
「いこま空き家流通促進プラットフォーム」において、空き家流通促進検討会議を月に1度開催しながら空き家所有者支援を実施(住宅政策室)(2月末時点取扱件数85件(内成約件数:29件))  
既存住宅流通等促進奨励金(住宅政策室)(2月末時点申請件数 5件)

太陽光発電システムの加速度的普及促進・既存設備の有効活用

太陽光発電普及促進事業補助  
・1kWあたり2万円(2月末時点申請件数 64件)  
全額市民出資による市民共同発電所(第1号機~4号機)を運営する「市民エネルギー生駒」と連携した取組を実施

燃料電池・コージェネレーションの導入支援

家庭用燃料電池設置補助  
・1件あたり5万円(2月末時点申請件数 208件)  
家庭用リチウムイオン蓄電システム設置補助  
・1kWhあたり1万円(2月末時点申請件数 73件)

環境にやさしい移動手段の普及促進

市内の5箇所(市役所、エコパーク21、図書館、北コミュニティセンター・南コミュニティセンター)に設置された電気自動車用急速充電器を引き続き運用  
超小型モビリティ2台の乳児等訪問事業での運用を継続(健康課)  
V2Hシステム設置補助  
・1件あたり5万円(11月末時点申請件数 1件)

## 環境がひとを育てる

家庭でのエコ取組の促進

省エネルギー診断(うちエコ診断)の実施 (1月末時点参加者 26名)

学校・地域への環境出前講座

市民団体との連携により、環境施設見学会、環境フェスティバルをはじめとした環境啓発事業を実施(参加人数:774人)  
SDGs de 地方創生カードゲームの実施(参加者 48名)

住民や企業、他都市と連携した取組

複合型コミュニティ支援補助  
・1つの複合型コミュニティにつき、上限50万円(採択数 6団体)

## 環境が経済を循環させる

「いこま市民パワー」を基軸とした経済の循環

平成29年に設立された地域新電力会社「いこま市民パワー株式会社」による電力供給を継続  
令和2年9月から一般家庭への供給を開始  
令和2年11月中長期計画を策定

各種EMS導入支援

住宅用エネルギー管理システム(HEMS)設置補助  
・1件あたり上限1万円(2月末時点申請件数 28件)

地産地消サイクル構築に向けた取組

生駒市食品ロス削減協力店制度の開始(2月末時点協力店舗数 5店舗)  
生駒市食品ロス削減協力店へステッカー及びポスターの配布